

美しい顔

顔は自分の心の鏡だ、といわれる。
 耳をとるにつれ、その人の顔がつくられるともいわれる。

ぜひ美しい顔をつくりたいものだ。
 そのために次の三つを実践しよう。

その第一 好きな歌を口ずさもう

好きな歌が自然と口からでるといつことは
 ゆったりとした生活が支えとなつてゐるからだ。
 そのなごやかな気持ちから美しい顔をつくり
 あげていく。

その第二 好きな本を読もう

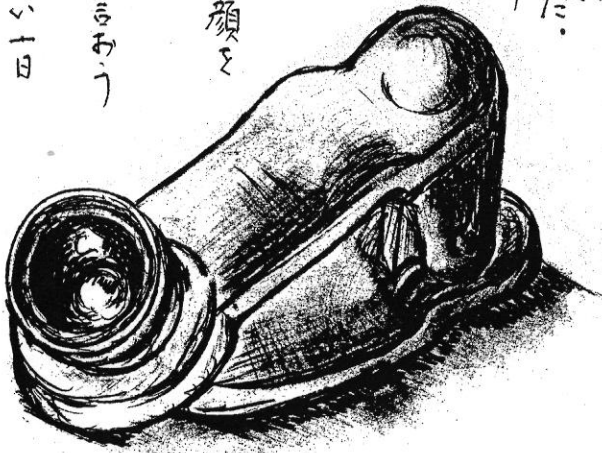
自分の好きな本を何にも気をとらわれず
 読んでゐる姿は、実に美しく澄んでゐる
 ものだ。その美しく澄んだ表情が美しい顔を
 つくりあげていく。

その第三 たっぷり笑つておやすみなさいと言おう

それが言える生活は、きっとかけがえのない一日
 だったにちがいない。
 満ち足りた生活の表われとしての表情は本当に
 美しいものだ。

個性あふれた美しい顔とは、そんな何気ない生活の積み重ね、
 継続の中でつくられていくのだ。

さあ、今日から実践してみよう。



福二中
 校長
 だより

ほたる草

平成二十九年二月十七日(金)

NO.131

冬空の
 青極まれは
 音の無き
 さわやか
 澤木欣一